

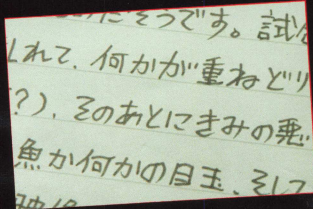
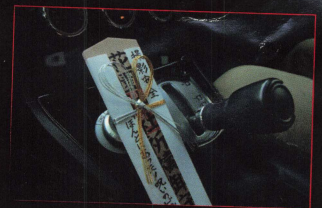
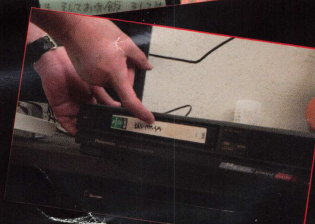
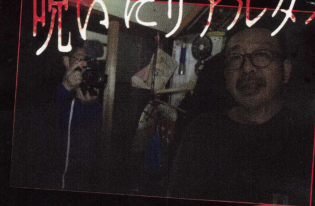
発売開始から**24年!**
 視聴者からの投稿映像を紹介する心霊ドキュメンタリーの祖として
 1999年の本シリーズ誕生後、邦OV部門回転率1位
 ホラー部門レンタルランキング1位を独走してきた
 大ヒットシリーズの**100**巻を記念した劇場公開作品!

中村監督をはじめとした呪いのビデオ製作委員会スタッフが、
 “呪い”にリアルタイムで巻き込まれていく様子を記録した心霊ホラードキュメンタリー!

この夏、この呪いが日本中を
 震撼させるとでもいうのだろうか……。

Story

2022年4月——。あるMAスタジオにて。それは丁度『ほんとにあった呪いのビデオ 96』ナレーション収録の最中のことであった。シリーズ1~7まで構成・演出を担当し、現在までシリーズを通してナレーターを務めている中村義洋が、収録予定だった投稿映像のうちの1本を、24年前にも見たことがあるのだという。ただし理由があって当時は採用しなかったのだというのだが……。



構成・演出・ナレーション: 中村義洋

1978年茨城県生まれ。映画監督、脚本家。主な監督作品に『アヒルと鴨のコインロッカー』『チーム・バチスタの栄光』『フィッシュストーリー』『ジェネラル・ルージュの凱旋』『ゴールデンランパー』『ちょんまげぶりん』『みなさん、さようなら』『奇跡のリンゴ』『白ゆき姫殺人事件』『残穢—住んではいけない部屋—』『殿、利息でござる!』『忍びの国』『決算! 忠臣蔵』など。『ほんとにあった! 呪いのビデオ』シリーズではナレーターも務める。

製作: 張江肇、鈴木ワタル プロデューサー: 張江暁、岩村修 撮影: 川島周 演出補: 男鹿悠太、木勢まりあ、久木香里奈 演出助手: 石川真吾、渡辺凌駕 編集: 石川真吾 音楽・音響効果: ボン 演出協力: 藤本裕貴
 製作: 日本スカイウェイ / コピーライツファクトリー 配給: NSW (2023年/97分/カラー/日本) ©2023 NSW / コピーライツファクトリー

<https://honnoro100.broadway-web.com/>

ほん呪シリーズ 初代構成・演出 中村義洋監督完全復活!

(『残穢一住んではいけない部屋』『忍びの国』)

この夏、この呪いが日本中を
震撼させるとてもいうのだろうか……。

劇場版 ほんとにあった!
呪いのビデオ100

一般投稿により寄せられた戦慄の映像集